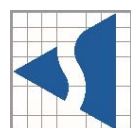


2020年6月期
決算説明会資料

2020年8月21日



北川精機株式会社

<JASDAQ : 6327>

目次

1. 連結業績説明
2. 2021年6月期の見通し
3. 事業環境と今後の課題
4. 中期経営計画

目次

1. 連結業績説明

2. 2021年6月期の見通し

3. 事業環境と今後の課題

4. 中期経営計画

2020年6月期 連結決算概要

- 子会社株式譲渡に伴い、2020/6.1Qより建材機械事業を連結から除外
- 工場高稼働による生産効率の向上と原価管理徹底により各利益ともに大幅増加
- 新型コロナウイルス感染症による影響は軽微（詳細は次頁）

【単位：百万円】	2019/6		2020/6	前期比 増減額(率)	2020/6 【業績予想値】※	
	連結(ご参考)	除建材機械			2019/11/8公表	達成率
売上高	5,408	4,067	4,266	+199 (+5%)	4,200	102%
営業利益	576	337	480	+143 (+42%)	350	137%
経常利益	554	327	480	+153 (+47%)	340	141%
親会社株主に帰属する 当期純利益	160	97	326	+229 (+236%)	150	217%
1株当たり 当期純利益	20.95円	12.78円	42.62円	+29.84円 (+233%)	19.61円	217%

※2020/7/15に上方修正を行っております

新型コロナウイルス感染症に関して

影 響

1. 緊急事態宣言及び海外渡航制限による商談の遅延
2. 当期売上は概ね計画通り推移も、海外据付工事で一部遅れが発生
3. 一部部品で入荷遅れが発生

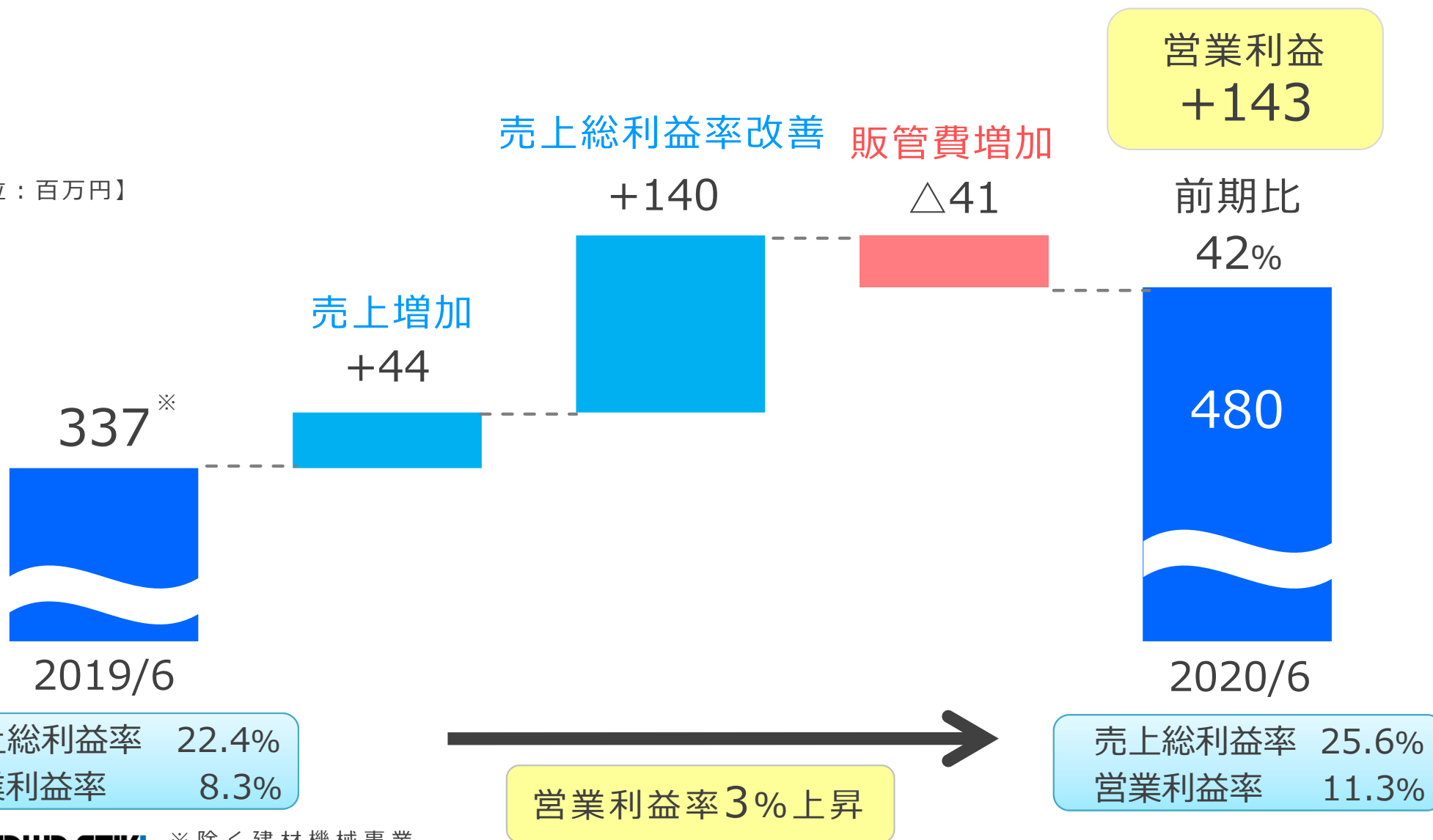
対 応

1. Web会議等で客先と密に連絡を取り、案件の進捗遅れをカバー
2. Webカメラ等を使用した遠隔指導による海外据付工事を実施
3. 一部部品の発注前倒し及び在庫の積み増しによる納期遅延回避

2020年6月期 営業利益増減分析

- 工場高稼働による生産効率の向上と原価管理徹底による利益率の向上
- 人材育成経費・研究開発費を中心とした販管費増加

【単位：百万円】



セグメント別実績【売上高・営業利益】

【単位：百万円】

	2019/6		2020/6		前期比			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高		営業利益	
					増減額	増減率	増減額	増減率
産業機械事業	3,890		4,057					
輸出比率	52.8%	321	58.1%	455	+167	+4%	+134	+42%
外貨建て比率	10.6%		15.2%					
その他の事業	177	18	208	18	+31	+18%	0	0%

※ 除く建材機械事業

各実績の売上高はセグメント調整後、営業利益はセグメント調整前

セグメント別実績【受注高・受注残高】

- 前期から引き続きCCL成形用プレス装置の引き合いが好調のため受注高・受注残高ともに高水準を維持

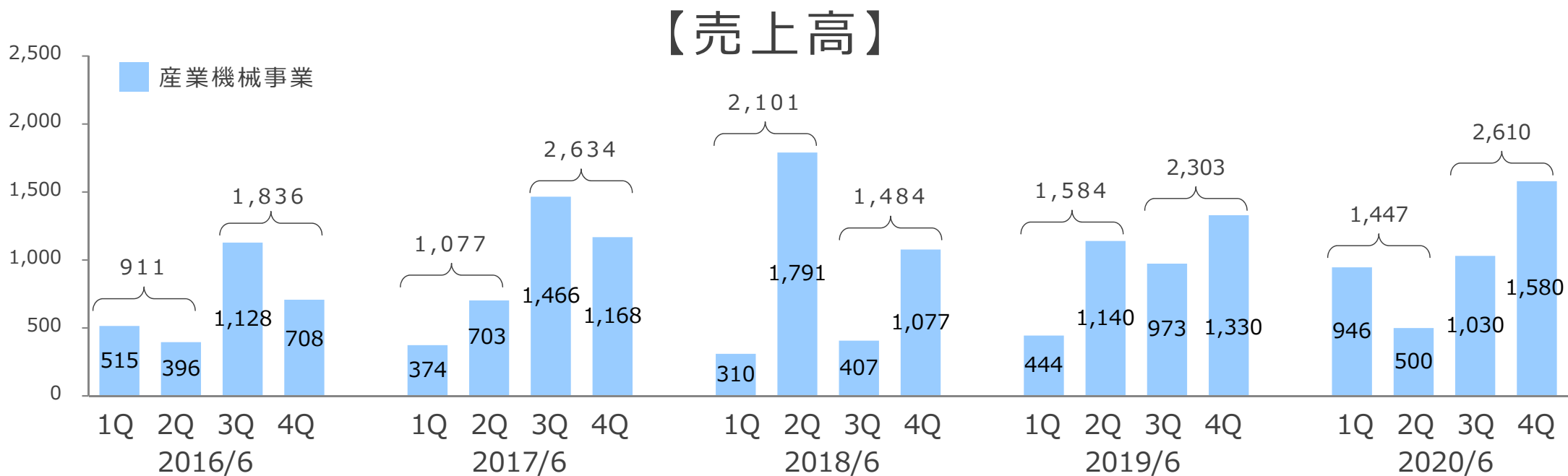
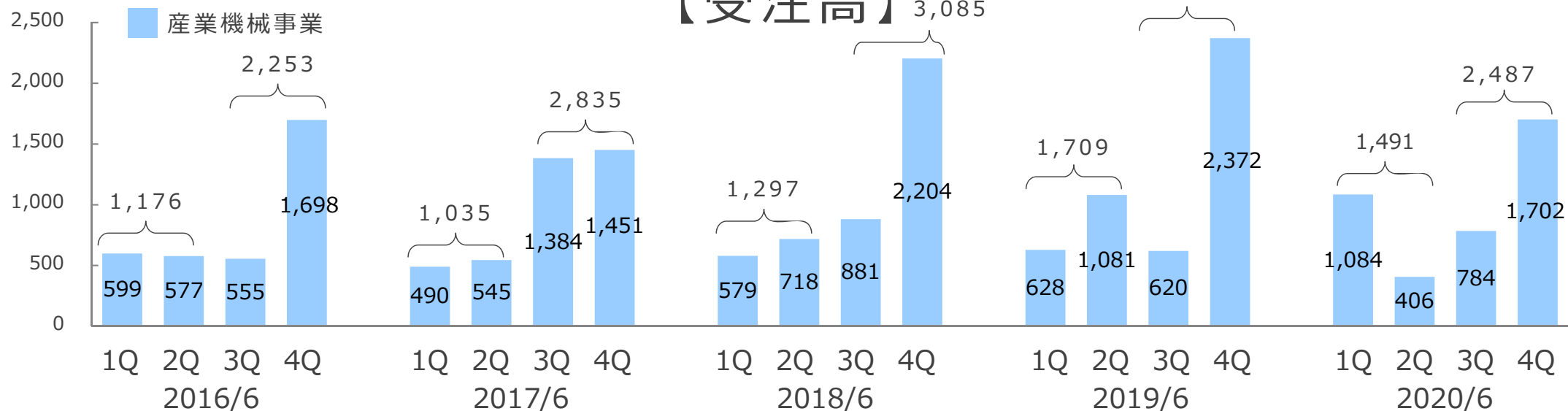
【単位：百万円】

	2019/6		2020/6		前期比	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高 [※]	受注高	受注残高
産業機械事業	4,702	3,703	3,978	3,624		
輸出比率	61%	77%	59%	79%	85%	98%
外貨建て比率	9%	11%	19%	15%		
その他の事業	198	101	175	79	88%	78%
計	4,900	3,804	4,154	3,704	85%	97%

※受注残高の内訳についてはP15に記載

受注高および売上高の推移

【単位：百万円】



連結貸借対照表の推移

【単位：百万円】

【資産】 + 2,215

仕掛品 + 884
 現預金 + 682
 受取手形及び売掛金 + 644

【負債】 + 1,362

前受金 + 1,086
 電子記録債務 + 628
 借入金(含む1年内) △ 474

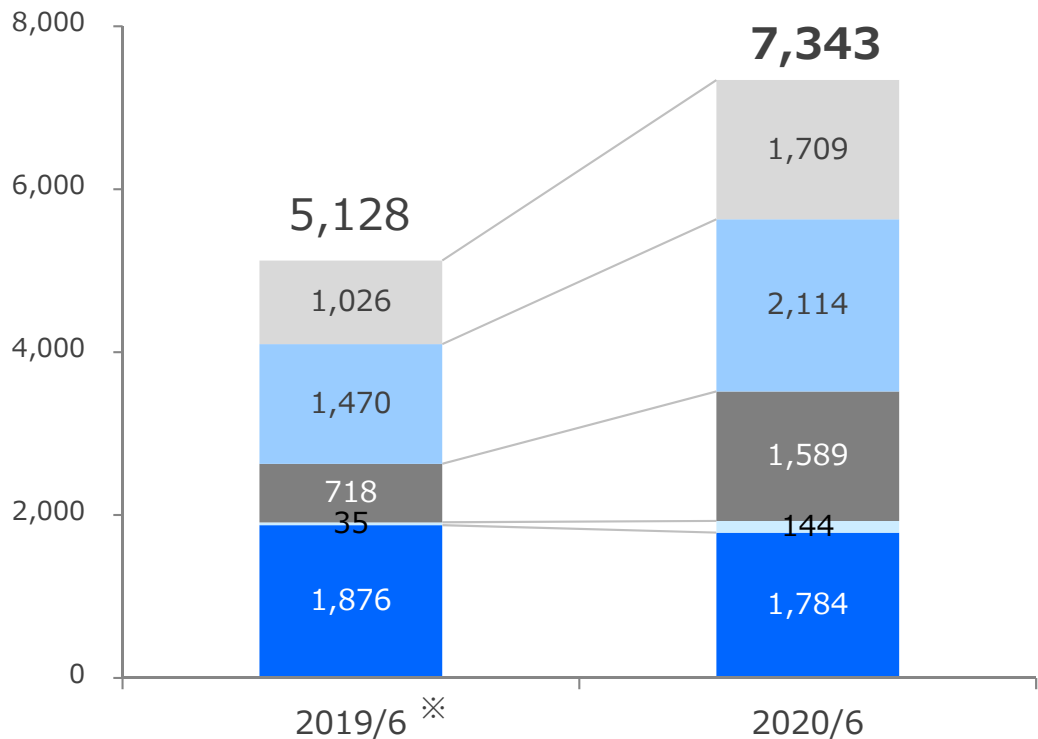
【純資産】 + 852

親会社株主に帰属する当期純利益 + 326

【自己資本比率】

+ 4.7ポイント

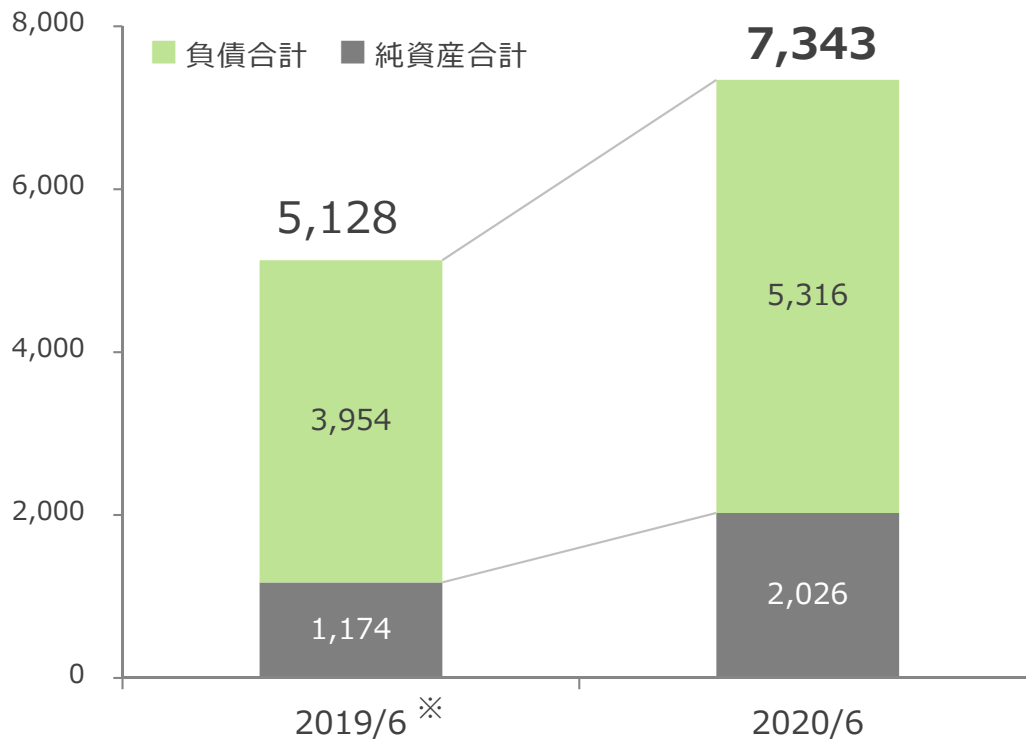
■ 現預金 ■ 売上債権 ■ 製品/原材料/仕掛品 ■ その他流動資産 ■ 固定資産



【資産】



■ 負債合計 ■ 純資産合計



【負債・純資産】

※ 除く 建材機械事業

連結キャッシュフローの増減分析

【単位：百万円】

フリーCF
+413

【主な内訳】
《使用》
連結の範囲の変更を伴う
子会社株式の売却による支出 341

営業CF

投資CF

財務CF

+728

△315

△474

前期比
△59

1,768

【主な内訳】

《獲得》

前受金 1,086

仕入債務 744

税引前当期純利益 350

減損損失 148

《使用》

棚卸資産 876

売上債権 644

支払法人税 124

【主な内訳】

《使用》

借入金返済 474

1,709

2019/6
期末残高

2020/6
期末残高

※ 建材機械事業含む

目次

1. 連結業績説明

2. 2021年6月期の見通し

3. 事業環境と今後の課題

4. 中期経営計画

2021年6月期 連結業績予想

- 好調な受注を背景に増収増益を予想
- 新型コロナウイルス感染症の影響は、これまでのところ限定的
現時点では期初計画に沿った進捗を見込むが、収束は見えない中で今後の影響は不透明

【単位：百万円】	2020/6 【実績】	2021/6 【予想】	前期比	
			増減額	増減率
売上高	4,266	4,800	+534	+13%
営業利益	480	500	+20	+4%
経常利益	480	480	0	0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	326	380	+54	+17%
1株当たり当期純利益	42.62円	49.68円	+7.06円	+17%
1株当たり配当金	—	5円	+5円	
為替レート / 1ドル	108.00円	107.00円	期初想定レート	
	107.45円	—	期中平均値(売上計上時)	

2021年6月期 セグメント別業績予想

【売上高・営業利益】

【単位：百万円】

	2020/6 【実績】		2021/6 【予想】		前期比			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高		営業利益	
					増減額	増減率	増減額	増減率
産業機械事業	4,057	455	4,620	490	+563	+14%	+35	+8%
その他の事業	208	18	180	10	△28	△13%	△8	△44%

各実績の売上高はセグメント調整後、営業利益はセグメント調整前

受注残高(産業機械事業)の内訳

- 前期に続き各種プレス装置の受注が好調

【単位：百万円】	2020/6期末時点	
	受注残高	構成比率
プリント基板用プレス	1,799	49.6%
その他プレス	1,441	39.8%
搬送機械	167	4.6%
特殊機械	58	1.6%
部品・工事等	157	4.3%
合計	3,624	—

目次

1. 連結業績説明

2. 2021年6月期の見通し

3. 事業環境と今後の課題

4. 中期経営計画

事業環境と市場の見通し

国内基板市場

※
電動化、ADAS向けの車載基板、5G関連高周波基板、データセンター向けサーバー用基板の需要は堅調

海外基板市場

スマホメーカー各社の5G対応機器発表に伴う需要拡大の期待によりプリント基板関連の設備投資増大

世界自動車市場

新興国排ガス規制強化によるEV・PHVなどの普及加速に期待感も、コロナウイルスの影響により一時的に販売台数減少の懸念あり

CFRTP市場

現状実用化への課題も多く研究レベルでの需要に限られているが、EV普及に伴う強い軽量化ニーズによって精力的な開発が継続中
今後量産可能なコストレベルまで開発が進み、市場規模拡大に期待

今後の課題

営業

- ✓ 真空プレス・成形プレス機の新市場開拓
(CFRTPスタンパブルシート成形、セラミック用グリーンシート成形、自動車用部品成形)
- ✓ 経産省サポイン事業(補助金)を活用し開発したCFRP向け装置の宣伝・拡販(展示会に代わる効果的なPR手段の確保)

技術

- ✓ 顧客ごとの仕様に合わせた全自動プレス生産一貫ラインの開発
- ✓ IoTを活用したサポートサービスの構築

製造

- ✓ 5Gなどの次世代高速通信向けCCL(スーパーエンブラ[※]系樹脂)用高温真空プレス装置の短納期化
- ✓ 遠隔指導による海外据付工事の作業効率向上

※スーパーエンブラとは150℃以上の耐熱性と難燃性を持つ高機能なプラスチック群の総称

目次

1. 連結業績説明

2. 2021年6月期の見通し

3. 事業環境と今後の課題

4. 中期経営計画

革新と創造への挑戦

～独創性で輝き続ける **KITAGAWA**へ～

1

独自コア技術の
新分野・新市場への
積極展開

2

徹底した工程管理と
原価削減による
収益性・競争力・製品/
サービス品質の向上

3

創造性と自主性に溢れ、
継続的な成長を
支える活力ある
強い組織作り

環境変化に合わせた新市場の開拓
安定的・持続的な成長基盤を整備

中期経営計画(2019/6月期～2021/6月期)

	2020/6月期 実績	2021/6月期 計画 [※]	2021/6月期 予想
売上高	4,266 百万円	4,300 百万円	4,800 百万円
営業利益	480 百万円	380 百万円	500 百万円

※子会社(建材機械事業)の異動に伴い、2019年8月19日に数値目標を修正

<補足資料>

会社概要

社名	北川精機株式会社
英文社名	KITAGAWA SEIKI CO.,LTD
創業	1951年(昭和26年)7月
設立	1957年(昭和32年)1月14日
本社所在地	広島県府中市鵜飼町800番地の8
代表者	代表取締役社長 内田 雅敏
事業内容	プリント基板プレス装置、新素材プレス装置 ソーラーパネル成形用ラミネータ装置、 FA・搬送機械の製造および販売
資本金	300百万円
子会社	ホクセイ工業株式会社 北川精機貿易(上海)有限公司
従業員数	連結145名 単体138名

《2020年6月末現在》



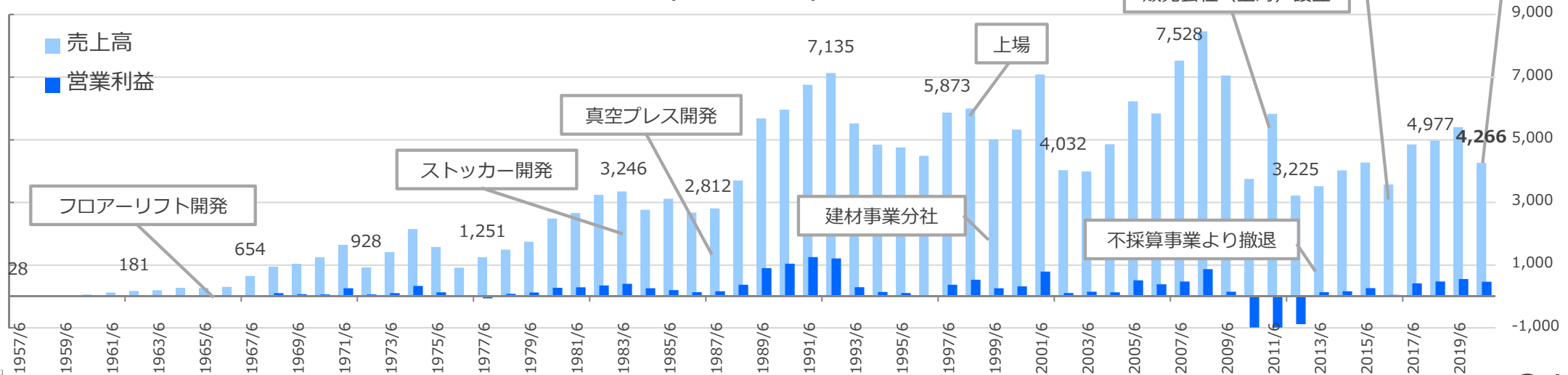
企業理念 『英知と創造』



沿革

- 1957年 「株式会社寿製作所」を設立
- 1958年 合板用ホットプレスを開発、製造・販売開始
- 1960年 商号を「北川精機株式会社」に変更
- 1966年 フロアーリフト、油圧エレベーター等を開発、製造・販売開始
- 1977年 ボード成形用プレス(2000t)装置を開発、製造・販売開始
- 1982年 多層プリント基板成形用プレス装置を開発、製造・販売開始
- 1983年 ソリッドストッカーを開発、製造・販売開始
- 1985年 プリント基板成形用真空プレス装置を開発、製造・販売開始
- 1987年 大型真空プレス(20段)装置を開発、製造・販売開始
- 1990年 複合材成形用高温プレス(最高温度600℃)装置を開発、製造・販売開始
- 1998年 ジャスダック市場へ上場
- 1999年 建材機械事業部門を分社、「キタガワエンジニアリング株式会社」設立
- 2006年 ISO14001認証取得
- 2009年 多段真空ラミネータ装置を開発、製造・販売開始
- 2011年 「北川精機貿易(上海)有限公司」設立
- 2012年 不採算事業(PV、EDLC)から撤退
- 2016年 熱可塑性樹脂シート成形用真空プレスを開発、製造・販売開始
- 2019年 キタガワエンジニアリング株式会社(建材機械)全株式を同社へ譲渡

【単位：百万円】



当社の強み

開発、設計、製造、販売、メンテナンスの全てを
自社で行う事によりユーザー個別の多様なニーズに対応

研究開発

設計

製造

販売

保守整備



当社取引先業界と主な製品

電子回路業界

- 銅張積層板成形用真空プレス
- プリント配線板成形用真空プレス
- I Cカード成形用プレス

自動車業界

- パワーモジュール成形用プレス
- 曲面太陽電池モジュール製造用ラミネータ
- 自動車用部品成形ライン
- セラミック成形用プレス

宇宙航空産業

- ハニカム材成形用プレス
- 自走式航空機整備用リフト

素材関連業界

- 熱可塑性樹脂シート成形用真空プレス

建材関連業界

- ボード成形プレスライン
- 住宅用ドア成形用プレス
- 樹脂成形用型締機

その他の業界

- 鋼材鋼板用ストッカー
- 厚板切断加工ライン用パレットチェンジャー

コンプライアンスに対する取り組み

コンプライアンス体制

コンプライアンス委員会を設置し、委員会を中心にコンプライアンスの徹底、強化を図っています

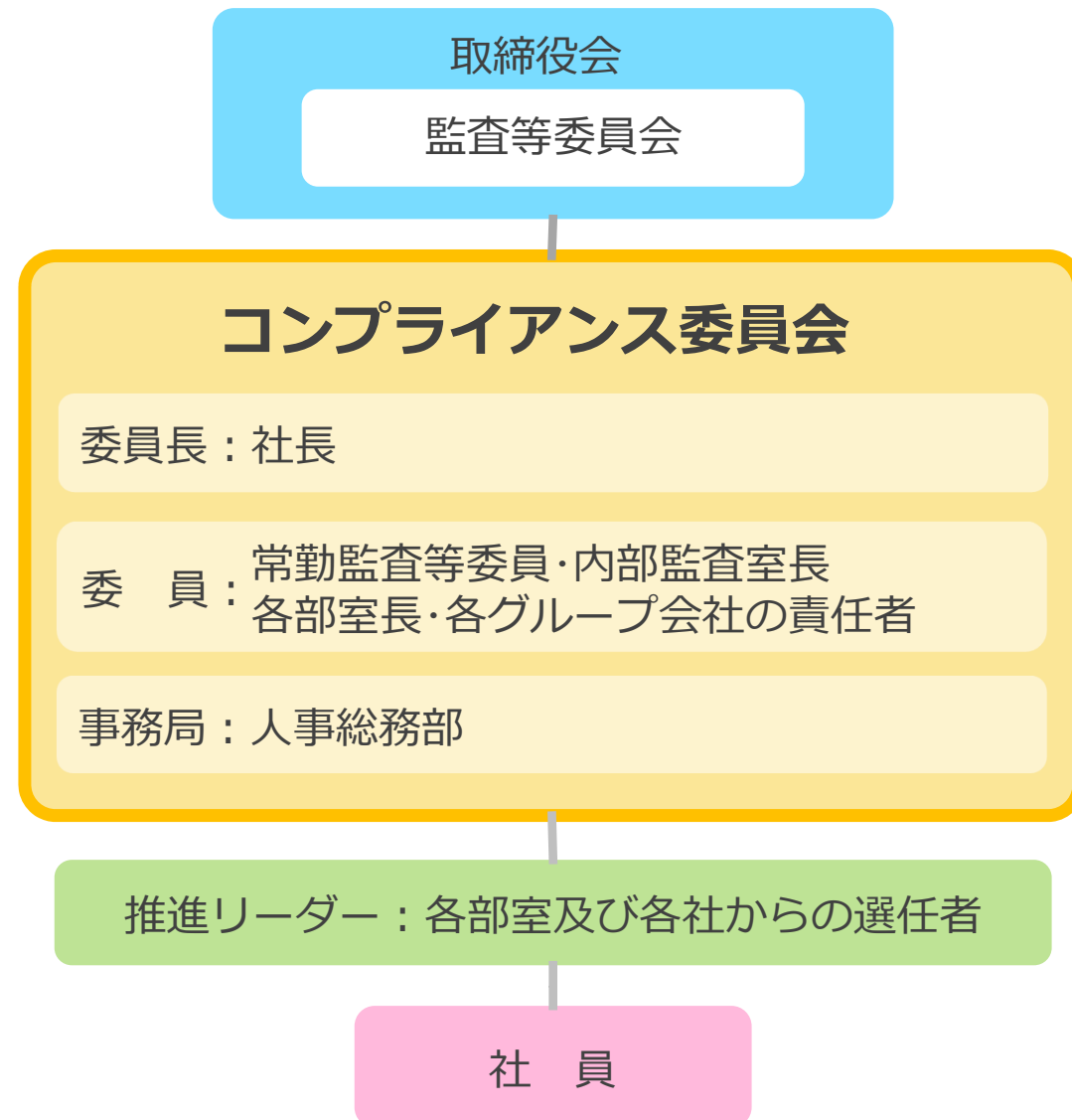
コンプライアンス委員会の役割

1. コンプライアンス教育計画の策定
2. 事業活動に関わる潜在リスクの把握と予防策の立案
3. 顕在化したコンプライアンス違反への対処方法の策定
4. 再発防止策の立案
5. 取締役会への提言と承認された方針や対策の推進

コンプライアンス教育

1. コンプライアンス規程
2. コンプライアンスガイドライン
3. e-ラーニング
4. 月1回の教育研修

コンプライアンス体制図



株式状況

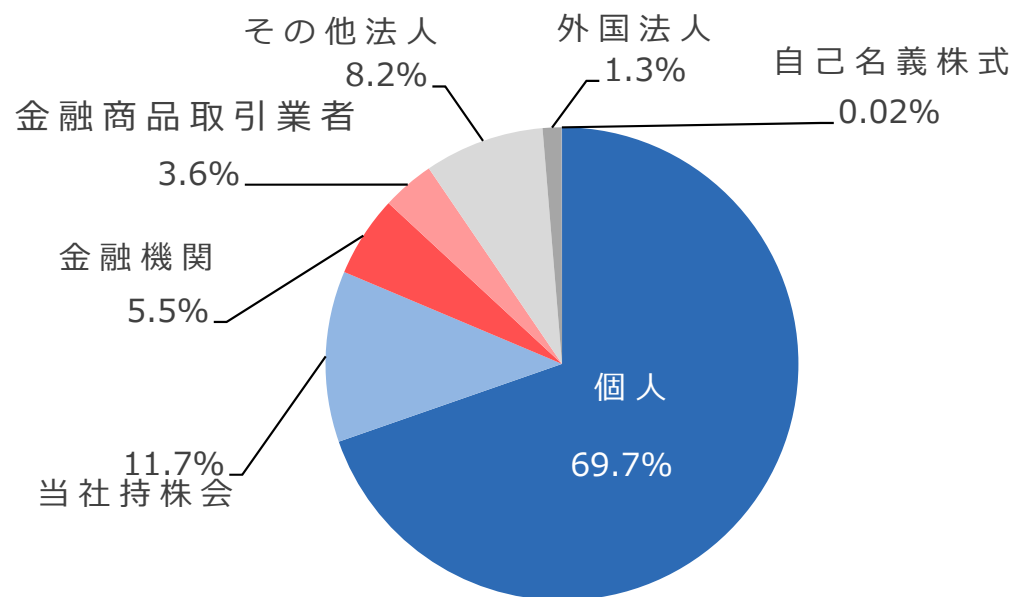
【大株主情報】

株主名	持株数	持株比率
北川精機取引先持株会	733,900	9.60%
北川 一子	636,900	8.33%
内田 雅敏	579,000	7.57%
株式会社広島銀行	347,000	4.54%
北川 義行	322,600	4.22%
河原 栄	257,600	3.37%
内田 由美	230,500	3.01%
株式会社マンセイ	142,000	1.86%
北川 薫	120,400	1.57%
大栄鋼業株式会社	111,000	1.45%
計	3,480,900	45.52%

(2020年6月30日現在)

発行可能株式数	20,000,000株
発行済株式数	7,649,600株
株主数	3,157名

【所有者別分布状況】



持株比率は自己株式(1,838株)を控除して計算しております。

連結経営指標等の通期推移

【単位：百万円】	2011/6	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6
売上高	5,832	3,225	3,520	4,027	4,280	3,575	4,855	4,977	5,408	4,266
営業利益	△989	△881	137	168	268	55	422	481	576	480
経常利益	△1,066	△926	166	73	254	△83	378	478	554	480
親会社株主に帰属する 当期純利益	△1,166	△2,287	157	89	180	△135	311	270	160	326
EPS	△167.58円	△328.79円	22.64円	12.92円	25.95円	△19.41円	44.43円	35.31円	20.95円	42.65円
配当金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
配当性向	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ROA	△12.0%	△26.9%	2.4%	1.3%	2.7%	△2.6%	4.9%	3.9%	2.3%	4.4%
ROE	△34.5%	△141.1%	28.3%	12.8%	21.4%	△15.8%	30.7%	19.4%	10.0%	17.6%

連結貸借対照表の通期推移

【単位：百万円】	2011/6	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6
流動資産	5,070	2,732	3,315	3,682	3,335	3,520	3,897	4,421	4,770	5,558
固定資産	5,466	3,725	3,399	3,316	3,247	2,399	2,469	2,459	2,309	1,784
資産合計	10,537	6,457	6,715	6,999	6,582	5,919	6,366	6,881	7,079	7,343
流動負債	5,409	4,215	4,267	4,729	4,443	4,088	4,158	3,596	3,669	4,346
固定負債	2,124	1,563	1,525	1,254	904	793	668	1,400	1,291	970
負債合計	7,534	5,778	5,793	5,983	5,348	4,882	4,826	4,997	4,960	5,316
純資産合計	3,003	679	922	1,015	1,234	1,037	1,540	1,884	2,118	2,026
負債及び純資産合計	10,537	6,457	6,715	6,999	6,582	5,919	6,366	6,881	7,079	7,343
自己資本比率	26.4%	7.1%	9.8%	10.7%	14.3%	13.0%	19.8%	22.2%	23.8%	27.6%

連結キャッシュ・フローの通期推移

【単位：百万円】	2011/6	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6
営業 C F	△1,385	697	614	△215	104	323	116	1,590	△348	728
投資 C F	△2,220	153	327	50	△43	717	△200	△101	△121	△315
財務 C F	1,918	△642	△283	△212	△26	△735	△209	△322	△111	△474
現金及び現金同等物 期末残高	574	778	1,540	1,163	1,211	1,467	1,194	2,359	1,768	1,709
有形固定資産の 取得による支出	1,863	224	27	62	46	55	188	100	108	38

セグメント別業績の通期推移

【単位：百万円】		2011/6	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6
※ 産業機械事業	売上高	4,074	1,869	2,335	2,812	2,986	2,748	3,712	3,585	3,889	4,057
	営業利益	△28	△192	△10	104	163	79	362	257	321	455

※=2011/6 1Qよりセグメント開示変更：「FAシステム事業」を「産業機械事業」に統合。

下記事業の詳細は下の通りです。

【建材機械】2020/6.1Q子会社株式譲渡により連結除外

【PV・EDLC】2012/6末製造から撤退

【単位：百万円】		2011/6	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6
建材機械事業	売上高	706	882	1,005	1,078	1,101	628	1,000	1,255	1,350	—
	営業利益	△34	36	137	54	89	△39	52	215	238	—
※ P V 事業	売上高	741	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	営業利益	△870	—	—	—	—	—	—	—	—	—
E D L C 事業	売上高	198	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	営業利益	△62	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※=2011/6 3Qより「ソーラーシステム事業」の名称を「PV事業」に変更。

IR情報に関するお問合せ先

【IR窓口】

北川精機株式会社 人事総務部

TEL : 0847-40-1200

FAX : 0847-40-1202

URL : <http://www.kitagawaseiki.co.jp>

E-mail : ir-info@kitagawaseiki.co.jp

－ 注意事項 －

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことは控えるようお願い致します。実際に業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知置きください。実際の業績に与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く政治、経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどがあります。

－ 数字の処理について －

記載された金額は当社が決算短信にて発表した数値で、別途計算が必要な数値は百万円単位未満を切り捨て処理しております。尚、比率は百万円単位で計算した結果を四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

いかなる目的であれ、当資料を無断で複製複製、または転送等を行わないようお願い致します。